



大阪科学・大学記者クラブ 御中
(同時資料提供先：大阪市政記者クラブ)

公立大学法人大阪市立大学

大阪市立大学 文化交流センター 平成 25 年 5～8 月公開講座を開催します

大阪市立大学文化交流センターは、平成 25 年 5～8 月公開講座を開催します。

今回受講者を募集する公開講座は、「今、そこにある危機－我々はどうのり越える？－」と「学問の先達は語る」の 2 講座です。

「今、そこにある危機－我々はどうのり越える？－」は現在の日本を取り巻く難題について、各専門の講師が現在の問題点と今後の対策について解説を行います。また、「学問の先達は語る」は本学で永年研究と指導にあたってきた名誉教授等が、一般の方向けにわかりやすく解説を行います。

いろいろなテーマの講座を用意しておりますので、多数の方々のご参加をお待ちしています。

記

1 公開講座の内容

文化交流センター講座「今、そこにある危機－我々はどうのり越える？－」

日 時	テーマと講師	講座の難易度
5 月 16 日 (木) 18:30～20:00	市民のための心臓病発症の予防と治療に向けた高度先進医療の推進 大阪市立大学大学院医学研究科 教授 葭山 稔	★★
5 月 20 日 (月) 18:30～20:00	地盤の液状化現象とは？－東日本大震災の事例と大阪地域の液状化危険度の予測と対策－ 大阪市立大学大学院工学研究科 教授 大島 昭彦	★★
5 月 24 日 (金) 18:30～20:00	海域史からみた共生社会－近代国民国家を越えて－ 大阪市立大学大学院文学研究科 教授 早瀬 晋三	★★★
5 月 28 日 (火) 18:30～20:00	地震による人的被害といのちを守る対策 大阪市立大学大学院生活科学研究科 助教 生田 英輔	★★
6 月 5 日 (水) 18:30～20:00	電力危機と関西の選択肢 大阪市立大学経済学研究科 教授 長尾 謙吉	★★
6 月 7 日 (金) 18:30～20:00	未然防止思考が社会の発展を妨げる、そして show and talk の勧め 大阪市立大学大学院理学研究科 教授 村田 恵三	★★★

夏期講座「学問の先達は語る」

日 時	テーマと講師	講座の難易度
7月10日（水） 18:30～20:00	21世紀に躍進するか？フィリピン経済 大阪市立大学大学院創造都市研究科 教授 森澤 恵子	★
7月18日（木） 18:30～20:00	”健康”を追う旅に出て”サルの惑星”にたどり着いた！ 大阪市立大学大学院医学研究科 教授 石井 正光	★★
7月23日（火） 18:30～20:00	足元の熱エネルギー資源 大阪市立大学大学院工学研究科 教授 中尾 正喜	★
7月26日（金） 18:30～20:00	人生の最終章を考える 大阪市立大学大学院看護学研究科 教授 石井 京子	★
7月29日（月） 18:30～20:00	季節は巡る ― 食も巡る 大阪市立大学大学院生活科学研究科 教授 曾根 良昭	★★
8月1日（木） 18:30～20:00	結び目の不思議な世界 大阪市立大学大学院理学研究科 教授 河内 明夫	★★
8月6日（火） 18:30～20:00	成果主義の危うさ 元大阪市立大学大学院経営学研究科 教授 亀田 速穂	★★★★

※講師の所属、役職は平成25年3月22日現在のものです。

（講座の難易度の目安）
 ★ 一般市民向け 入門講座等
 ★★ 一般市民向け 初級講座等
 ★★★ 一般市民向け 中級講座
 ★★★★ 専門家向け講座・研修 中級
 ★★★★★ 専門家向け講座・研修 上級

2 場 所 大阪市立大学文化交流センター
 大阪市北区梅田 1-2-2-600 大阪駅前第2ビル6階
 地下鉄四つ橋線「西梅田」駅 7-A 出口（徒歩約5分）
 JR 東西線「北新地」駅東改札（徒歩約3分）

3 申込方法 受講料 1回500円（大阪市立大学の学生は無料）
 定 員 各回120名（先着順）
 < F A X、封書 >
 募集案内の受講申込書により申込
 ※封書の場合80円切手を貼った返信用定形封筒を同封。
 下記申込先のFAX番号または住所まで
 < ホームページ >
<https://www.connect.osaka-cu.ac.jp/openlectures/>より申込
 < 窓口 >
 開館時間：月～金 9:45～21:30 土 9:45～17:30 日曜・祝日休館
 窓口申込時は返信用切手・封筒は不要です。

4 申し込み・問い合わせ先

〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-600 大阪駅前第2ビル6階

大阪市立大学 文化交流センター

電話 06-6344-5425 FAX 06-6344-5524

※問合せ可能日、可能時間(月～金 9:45～21:30、土 9:45～17:30、日祝休館)

以上

【本件に関する問合せ先】

大阪市立大学 文化交流センター 担当：酒井 TEL：06-6344-5425 FAX：06-6344-5524

2013 年度

大阪市立大学 公開講座

— OPEN LECTURES —

募集案内

開講期間：2013 年 5 月～8 月

大阪文化の情報発信基地
「大阪市立大学文化交流センター」がおくる公開講座



今、そこにある危機 —我々はどうのり越える?—

現在の日本を取り巻く難題について、各専門の講師が現在の問題点と今後の対策についての解説を行ないます。

市民のための心臓病発症の予防と治療に向けた高度先進医療の推進

5月16日(木)
夜 6:30~8:00

講座の難易度 ★★

大学病院、病院、診療所、救急隊との密な連携が医療には必要であり、そのことにより市民の方が救われます。救急医療の充実、最先端医療である埋め込み型人工心臓や再生医療も視野に入れてお話をします。

大阪市立大学大学院 医学研究科 教授 葭山 稔

地盤の液状化現象とは? —東日本大震災の事例と大阪地域の液状化危険度の予測と対策—

5月20日(月)
夜 6:30~8:00

講座の難易度 ★★

まず、東日本大震災での千葉・茨城県での液状化被害の状況を紹介し、その原因を考察します。次に、大阪地域の250m区画ごとの地盤モデルを用いて東南海・南海地震を想定した液状化危険度を予測した結果、および地下水水位低下による液状化対策を示します。

大阪市立大学大学院 工学研究科 教授 大島 昭彦

海域史からみた共生社会 —近代国民国家を越えて—

5月24日(金)
夜 6:30~8:00

講座の難易度 ★★★

20世紀は「戦争の世紀」であった。いま、国家間の戦争にかわって、生存圏まで奪われた沙漠の民や海の民が、「テロ」や「海賊」をはたらき近代国家に挑んでいる。本講義では、海域がもつ共生の歴史に注目し、領域問題の解決の糸口を示します。

大阪市立大学大学院 文学研究科 教授 早瀬 晋三

地震による人的被害といのちを守る対策

5月28日(火)
夜 6:30~8:00

講座の難易度 ★★

南海トラフ地震が発生すると、大阪は大きな揺れと津波に襲われます。家具転倒による死傷、津波による人的被害などが想定されます。阪神・淡路大震災や東日本大震災の被害を踏まえたうえで、地震からいのちを守る対策を考えます。

大阪市立大学大学院 生活科学研究科 助教 生田 英輔

電力危機と関西の選択肢

6月5日(水)
夜 6:30~8:00

講座の難易度 ★★

危機に対応して、どのように実践していくべきなのか、その答えを見出すことは難しい。経済地理学を専門とする立場からすれば、さまざまな危険に対して世界で唯一の答えしかないような論評には疑問を持つ。関西地域が直面する電力危機について、効果的な選択肢を現実的に評価し考えてみたい。

大阪市立大学大学院 経済学研究科 教授 長尾 謙吉

未然防止思考が社会の発展を妨げる、そしてshow and talkの勧め

6月7日(金)
夜 6:30~8:00

講座の難易度 ★★★

人類の歴史は、その時々には新しい種類の難問と克服の連続だったのではないか。これらを解決するには歴史を見渡し、世界を見渡し、そして自ら語れるshow and talkの文化の醸成がヒントになるのではないか。一方、未然防止思考が社会の安全や発展に必ずしも寄与しないことも議論します。

大阪市立大学大学院 理学研究科 教授 村田 恵三

講座の
難易度の目安

★	一般市民向け 入門講座等
★★	一般市民向け 初級講座等
★★★	一般市民向け 中級講座
★★★★	専門家向け講座・研修 中級
★★★★★	専門家向け講座・研修 上級

学問の先達は語る

本学で永年研究と指導にあたってきた名誉教授等が、一般のかた向けに解説いたします。

21世紀に躍進するか？ フィリピン経済

7月10日(水)
夜 6:30~8:00

かつてアジアの病人と言われたフィリピン経済が、今大きく躍進している。日本からの直接投資も伸びている。本講義ではこのようなフィリピンの躍進がどこから来るのか、今の経済成長が持続し、フィリピンがASEANの隣国にキャッチアップするのかについて、講師の豊富な現地調査に基づいて講義します。

講座の難易度 ★

大阪市立大学大学院 創造都市研究科 教授 森澤 恵子

“健康”を追う旅に出て“サルの惑星”にたどり着いた！

7月18日(木)
夜 6:30~8:00

現今、人々の健康論議はとても盛んだ。こんなに健康が話題になる時期を私は知りません。どんな食べ物が良いとある人が言う、そうではないとまた、他の誰かが言い出す。健康法が百花繚乱のごとき現在にその根拠を求めて一緒に旅立ちませんか？

講座の難易度 ★★

大阪市立大学大学院 医学研究科 教授 石井 正光

足元の熱エネルギー資源

7月23日(火)
夜 6:30~8:00

電力需要に関し、脱化石燃料に向けた取り組みや電力ピーク需要対策として、太陽光発電等の開発・導入があるが、熱需要に関して対策することも必要である。足元にある熱エネルギー資源に注目し、それを活用することの意義、研究開発・導入状況について紹介します。

講座の難易度 ★

大阪市立大学大学院 工学研究科 教授 中尾 正喜

人生の最終章を考える

7月26日(金)
夜 6:30~8:00

私たちは人生の時間が無限でないことを感じ、生へのライフ・エジュケーションとして、死を考える必要があります。別離がもたらす悲嘆のプロセスを前もって知っておくことは、喪失体験を乗り越えていくためのこのころの予防教育となります。また、看取りの経験は私たちに生の意味を考えさせてくれます。看取りの持つ意味や、その時に家族にできることを考えてみたいと思います。

講座の難易度 ★

大阪市立大学大学院 看護学研究科 教授 石井 京子

季節は巡る ― 食も巡る

7月29日(月)
夜 6:30~8:00

人は季節の変化の中に生きている。暑い時はウナギを食べ、寒い時には鍋を食べる。私たちの食に係る生理はどう季節と関係しているのか？日本とポーランド、タイとの国際研究の結果から解説します。

講座の難易度 ★★

大阪市立大学大学院 生活科学研究科 教授 曽根 良昭

結び目の不思議な世界

8月1日(木)
夜 6:30~8:00

結び目は、数学のみならず、物理学、化学、生物学とも深いレベルで関連して研究されている。このお話では、講演者の研究してきた結び目の数学と科学について、また結び目の数学教育の取り組みについて、紹介します。

講座の難易度 ★★

大阪市立大学大学院 理学研究科 教授 河内 明夫

成果主義の危うさ

8月6日(火)
夜 6:30~8:00

1990年代初めに出現した成果主義は現在、何らかの形で多くの企業に導入されている。この講座では、アメリカ型の成果主義をストレートに日本の企業経営に導入することがいかに危ういか、またなぜ危ういかを、失敗の企業ケースを交えて明らかにします。

講座の難易度 ★★★

元大阪市立大学大学院 経営学研究科 教授 亀田 速穂

※講師の所属、役職は平成25年3月のものです。



お申し込み方法のご案内

1 受講申込書

- ① 受講申込書(裏面)に必要事項を記入のうえ、**FAX・郵送・窓口** いずれかの方法でお申し込みください。

FAX

06-6344-5524

※申込書に必ず返信先のFAX番号を記入してください。

郵 送

〒530-0001

大阪市北区梅田1-2-2-600 大阪駅前ビル第2ビル6階

大阪市立大学文化交流センター

※必ず、80円切手を貼付した返送用定型封筒を同封してください。

窓 口

開館時間(月～金 9:45～21:30、土 9:45～17:30、日曜祝日 休館)に文化交流センター窓口でお申し込みください。

- ② 受講申し込み受付後、「受講票」をお渡し(郵送・FAX)しますので、受講の際には必ずご持参ください。

2 ホームページ による申し込み

大阪市立大学公開講座のホームページ

<https://www.connect.osaka-cu.ac.jp/openlectures/> から
お申し込みください。

■ 受講料／1回 500円(大阪市立大学の学生は全講座無料) 受講料は当日受付時にいただきます。

■ 定 員／各回 120名(先着順)

文化交流センター講座のよくあるお問い合わせ

Q&A

誰でも受けられますか？	16歳以上の方であれば、住所、勤務地に関係なく誰でも受講できます。
受講料の支払は？	有料の講座は、受付されたときに当日分の受講料を支払ってください。 欠席された回の受講料はいただきません。
定員を超えた場合は？	申し込みは、先着順になっていますので、定員を超えた場合は、受付を終了させていただきます。定員を超えた場合は、ホームページや文化交流センター窓口でお知らせします。
受講先(会場)へ車で行くことは可能ですか？	駐車場・駐輪場はございませんので、車・バイク・自転車での来場はご遠慮ください。会場は交通至便な大阪駅前第2ビルにありますので、公共交通機関のご利用をお願いします。(詳しい場所は会場MAPをご覧ください)
キャンセルはできますか？	キャンセルされる場合は、 電話(06-6344-5425)またはFAX(06-6344-5524)にてご連絡ください。
講座が中止になることはありますか？	自然災害等やむをえない理由により、開催中止となる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。その場合、できうる限り早急にご連絡いたします。
当日の受付は？	講座開始30分前より、文化交流センターホールにて受付を開始します。受講票の提示をお願いします。また、大阪市立大学の学生は、必ず学生証を提示してください。
受講票を紛失しました。	文化交流センター窓口にて手続してください。再発行等の手続を行います。
事前に講座で使用する資料を送ってもらうことは可能ですか？	資料の事前配布は行っていません。当日に配布します。
資料のみの販売はしておりますか？	開講月内であれば500円で販売しておりますが、完売した場合は終了します。 配布資料のない講座、事情により事後販売できない講座もありますので、ご了承ください。
先生や受講生の連絡先を教えてくださいませんか？	個人のプライバシーの保護のため、事務室で教えることはできません。

受講申込書

受講申し込みする講座の受講希望欄に○を記載してください。

2013年5月16日～6月7日

■ 文化交流センター講座「今、そこにある危機——我々はどうのり越える?——」

受講希望	開 講 日	個 別 テ ー マ	講 師	講座の難易度
	5月16日(木)	市民のための心臓病発症の予防と治療に向けた高度先進医療の推進	葭 山 稔	★★
	5月20日(月)	地盤の液状化現象とは？ ―東日本大震災の事例と大阪地域の液状化危険度の予測と対策―	大 島 昭 彦	★★
	5月24日(金)	海域史からみた共生社会 ―近代国民国家を越えて―	早 瀬 晋 三	★★★
	5月28日(火)	地震による人的被害といのちを守る対策	生 田 英 輔	★★
	6月 5日(水)	電力危機と関西の選択肢	長 尾 謙 吉	★★
	6月 7日(金)	未然防止思考が社会の発展を妨げる、そして show and talk の勧め	村 田 恵 三	★★★

2013年7月10日～8月6日

■ 夏期講座 「学問の先達は語る」

受講希望	開 講 日	個 別 テ ー マ	講 師	講座の難易度
	7月10日(水)	21世紀に躍進するか？ フィリピン経済	森 澤 恵 子	★
	7月18日(木)	“健康”を迫る旅に出て“サルの惑星”にたどり着いた！	石 井 正 光	★★
	7月23日(火)	足元の熱エネルギー資源	中 尾 正 喜	★
	7月26日(金)	人生の最終章を考える	石 井 京 子	★
	7月29日(月)	季節は巡る ― 食も巡る	曾 根 良 昭	★★
	8月 1日(木)	結び目の不思議な世界	河 内 明 夫	★★
	8月 6日(火)	成果主義の危うさ	亀 田 速 穂	★★★★

※公開講座の時間はいずれも午後6時30分から午後8時までです。

[illegible]

※ご記入いただいた個人情報は、公開講座等の案内、事務資料の作成に使用し、目的以外の利用はいたしません。

《FAXでのお申し込み》06-6344-5524 ※送信される際は、誤送信にご注意ください。

大学サポーター受付中

大阪市立大学では、多くの方々に愛され、
支えられる大学であり続けるため、
本学に関わる皆様とのネットワークとなる、
大学サポーター制度の登録を開始しました。
ご登録いただいた方には、
メールによる公開講座情報のお知らせ、
講座申込用IDの交付など、
様々な特典をご用意しております。
この機会にぜひご登録ください。

登録料・年会費
無料

登録用URL

<https://www.connect.osaka-cu.ac.jp/>



アクセス

JR東西線「北新地駅」下車、徒歩約3分
JR大阪環状線、東海道線「大阪駅」下車、徒歩約10分
地下鉄四つ橋線「西梅田駅」下車、徒歩約5分
地下鉄谷町線「東梅田駅」下車、徒歩約10分
地下鉄御堂筋線「梅田駅」下車、徒歩約10分
阪神電鉄「梅田駅」下車、徒歩約10分
阪急電鉄「梅田駅」下車、徒歩約15分



大阪市立大学文化交流センター

〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-600 大阪駅前第2ビル6階
TEL:06-6344-5425 FAX:06-6344-5524

<http://www.osaka-cu.ac.jp/>